

えみちゃんレポート No15

茨城県政報告

2014年11月15日

茨城県議会議員

しだらえみこ



筑西市二木成993
TEL 24-9119
FAX 48-8022

娘は小学1年生、祖母は93歳を迎え、夫が天国に先立ち7年目の月日がたちました。

地域の皆さまに支えていただき、議員として4年の月日がたとうとしております。

女性として、子育て世代として、医療者の代表として、そしてすべての働く皆様の仲間として、様々な声を形にできるように取り組んできました。
いただいた声の実現し、喜ぶ笑顔を見ることができたことは何よりの私の宝物です。

これからも変わらず、地域の皆さまの声を形にできるような働き、子どもたちの未来のために頑張る決意であります。
どうぞ、よろしく願いいたします。



新中核病院 話し合いが大きく進展！ 筑西市長と桜川市長の理解により、 新中核病院を再編統合する方向が見えてきました。

筑西市民病院と県西総合病院を再編して、緊急な時に対応できるよう、特に手術等にも対応できる2次～2.5次救急の新中核病院を両市でつくります。

場所は、桜川市と筑西市の真ん中になるように協議が再度はじまります。

これにより、地域医療再生基金25億円は保証されます。

わたしは、茨城県医師会と茨城県歯科医師会等の医療者の代表として、医師や看護師等の声を届けてまいります。

さらに、今までのネットワークを活用して医師確保・看護師確保に尽力してまいります



筑波大学病院で各科教授の皆様と
医師確保に関する意見交換会の様子

農業と医療の充実～新中核病院の建設～

しだらえみこ県議に期待しております！

J A北つくば代表理事組合長 藤田 恒雄

設楽議員は、農業が生命を支える最も重要な産業と考え、母親の目線で子どもたちの健康を考えた地元の農業支援、特に地産地消や6次産業化に力をそそいできております。

さらに、筑西・下妻医療圏の新中核病院の建設に向けて、医師会や歯科医師会、連合茨城と連携を深め、医療者の代表としても尽力している様子を見ています。

設楽議員は、貴重な女性議員であるばかりでなく、医療の専門家として、農業と医療の連携を深め、茨城県を元気にすることができる方です。

これからも、設楽議員を皆様と共に応援してまいります！



茨城県医師連盟
委員長 小松 満先生



茨城県歯科医師連盟
会長 高野 一夫先生(左より2人目)



連合茨城
会長 和田 浩美さん

女性として、子育て世代の仲間として、 しだら議員と共に元気な地域をつくりましょう！

茨城県議会には、女性議員がたったの3人(定数65人)しかいない状況です。

議員の構成は幅広い年代、専門性を持つことが大切です。

日本では、2020年までにあらゆる分野において、女性の割り合いを3割まで増やすことを目標と掲げております。

女性の社会参加により経済効果が高まることは明らかです。

女性の立場から見えること、
気づくことを議会で
はっきり発言する議員が必要です！



STEP1 これからも、6つの柱で筑西市から 元気な茨城県をつくります！

地域医療の再生

新中核病院の建設と共に医師・看護師の確保を行い在宅医療・介護を充実し、病気の理解と予防教育をさらに推進します。



「私たちは、目に関する病気の研修会を受けました」

母親・子育て支援

筑西ファミリーサポートセンターまんなまを立ち上げ、多くの働くご家族を支援します。

障がい児・障がい者支援

障がい児の親会の設立支援、就労支援、そして工賃向上に力を注いでいきます。

若者の就労支援

企業誘致に取り組み、県西若者サポートステーションに協力し、元気に働ける地域づくりを行ってまいります。



障がい者の皆様の社会参加を応援しております。

農業支援

農業者の災害時支援や6次産業化・地産地消に取り組んでいきます。



森林づくり

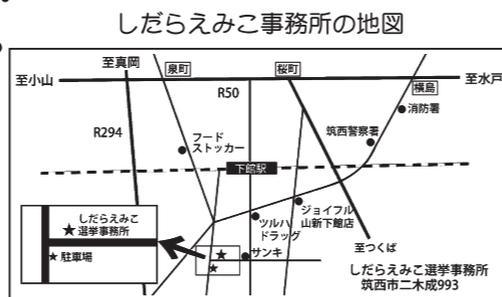
地域で森林を守り子どもたちが自然のなかで成長できる環境をつくっていきます。



小栗城跡の里山の整備をおこない、子どもたちが授業で登るようになりました！

- これからも、みなさまの声をおきかせください！
- 意見交換や県政報告会を随時受け付けております。
- ボランティアスタッフを募集中！

しだらえみこ事務所 茨城県筑西市二木成993
TEL 0296-24-9119 FAX 0296-48-8022
Email: eshidara@peach.plala.or.jp
HP: <http://www9.plala.or.jp/eshidara/>
Facebook 更新中: しだらえみこ 検索



※えみちゃんレポートは議会終了後に新聞に折り込んであります。

STEP2 筑西市から茨城県の元気を発信します 産み育てたい 暮らしたい 働きたい

1. チルドレンファースト！産み育てたい筑西市で！

「赤ちゃんがほしい」「結婚したい」という思いを徹底的にサポートします。

【こども支援】

- すべての子どもたちが安心して病院に通える環境整備
- 少人数学級の実現
- 通学道路の安全対策強化

【パパ・ママ支援】

- 結婚支援の充実
- 働くママの就労継続支援
- ひとり親家庭の支援
- 不妊治療の着実なサポート
- パパの育児・家事へのさらなる参加の促進



2. 命を守る！暮らしたい筑西市で！

「救急の病院がない」「歩けないので災害時に不安」という思いに答えます。

【医療】

- 救急に対応できる新中核病院づくり
- 「茨城県歯と口腔の健康づくり8020・6424推進条例」に基づく歯科検診受診の促進

【防災】

- 自主防災組織100%の筑西市
- 消防団員の確保と応援



3. 地域産業の再生！働きたい筑西市で！

「仕事」を生みだし「活力」を生み、「働く」を安定させます。

学業で県外に行っても、茨城県に戻りたいと思い、戻れる筑西市にします。

【農林水産業】

- 安定した農業経営の支援

【中小企業と地場産業】

- 地元企業への優先発注の促進
- 「道の駅」による地域の活性化



地元の農産物や商品(筑西玄米麺等)でにぎわいを取り戻そう!!